

なんとかしたい痔の痛み…



# 傷跡がない 新しい「痔」の治療法を導入しました

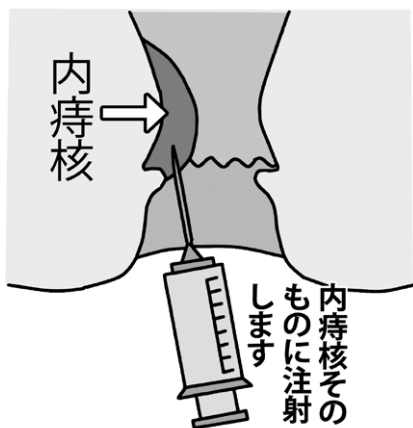
「塗り薬では良くならないけど、手術はちょっと…」とお尻の病気で悩んでいませんか。

美濃病院ではこのような悩みを解消する新しい治療法を導入しました。今までの方法と組み合わせることで、治療時の負担は少なくなります。

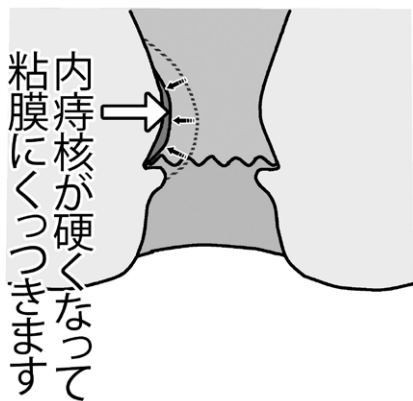
## 硬化療法 (ジオン注)

今回導入する  
痔の治療法

この治療法は、痔核に4段階注射法という特殊な方法で注射をして患部を硬化退縮させるもので、入院が必要となります。しかし痔核を切除しないため、治療後の痛みがとても少ないのが特長です。ただし、外痔核には効果がなく、内痔核でも状態によってはこの治療法ができない場合があります。



内痔核そのものに注射します

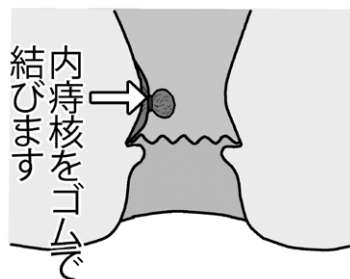


内痔核が硬くなって粘膜にくつつきます

## ゴム輪結紮法 (ヘモパッチン)

この治療法は、内痔核をゴムで結ぶもので、軽症の内痔核治療に多く用いられる入院の必要がない日帰り手術です。

ゴムで結んだままにしておくと一週間ほどで内痔核が抜け落ちますが、その間も通常の生活を送ることができるため、患者への負担は少なく済みます。



内痔核をゴムで結びます

## 専用の器械で切除する PPH 法

内痔核、直腸脱などに効果のある比較的新しい手術法で、特殊な器械で切除と縫合を行うものです。手術を肛門内のみで行うため、術後の痛みが少なく、早期の退院が期待できます。

## 結紮切除術

従来から行われている手術法が、この結紮切除術です。この方法は、腰椎麻酔の後、痔核に流れ込む動脈を遮断して痔核を切除します。嵌頓痔核(かんとんじかく=痔核が肛門の外に飛び出したまま腫れ上がり、戻らなくなってしまった状態)や外痔核などは、前述の治療法が行えないため、この方法を用います。

## まずは相談してみましよう

痔の症状(出血や違和感など)を我慢している人や、痔ではない状態(肛門皮膚のたるみなど)を痔と思い込んで悩んでいる人も少なくありません。恥ずかしがらずに受診をし、現在のお尻の状態を正しく知ることが大切です。

また美濃病院では、女性医師による診察も行っていますので、気軽にご相談ください。

●問い合わせ先 美濃市立美濃病院(☎33-1221)

